



石中通信

校訓「自主 錬磨 協働 敬愛」

花巻市立石鳥谷中学校
令和7年度校報
第3号
令和7年5月22日

体育祭 完全燃焼！

スローガン「フライ・ハイ」

総合・・・黄組
競技・・・青組黄組
応援・・・赤組
マスコット・・・青組
団結・・・赤組黄組

5月17日（土）、曇天でスタートした入場行進、雨に濡れながらの閉会式・解団式。令和7年度の石中体育祭は記憶に残る、一生の思い出に残る行事となりました。

5月1日（木）の結団式から、ゴールデンウィークを挟んでの約10日間、3年生を中心とした取組はとても素晴らしく、この期間でも石中は大きく成長しました。天候不順でなかなか計画通りに進まないなかであっても、修正しながら取り組む3年生は流石で、その3年生の見事な統率力に対して、2年生・1年生も、各学級リーダーを中心に日を追うごとに団結力が増し、体育祭を迎えることができていました。

体育祭なので勝敗はつきものです。各賞は上記の通りとなり、成績発表の時こそ、表情やしぐさに明暗が浮かびましたが、3人の組団長、そして生徒会長の感想発表と振る舞いは、石中をさらに一致団結させるもので、雨天の体育祭を大成功の体育祭で締めくくった姿に感動しました。

中学校の体育祭、勝ち負けだけでは何も残りません。当日の敗者が勝者を称える拍手、勝者が敗者へ労いの拍手を、心から行える各組団の振る舞いは、前日までに、練習を積み上げ、試行錯誤の取組を行いながら、組団としてだけでなく、クラスとしても、個人としても様々な場面で大きな成長を遂げているからできるのです。そして、その姿は「チーム石中」としての一体感を作り上げることができたはずで。

令和7年度は始まったばかり。この1ヶ月半での成長を土台に、これからも中学生としての様々な経験から、失敗、成功を繰り返し「幼心を脱ぎ捨てた、自立した大人」になるために活動できる石中生を期待します。

保護者の皆様・地域の皆様、天候の悪い中、たくさんのご声援大きな拍手、誠にありがとうございました。また体育祭実施に関してご理解ご協力ご支援いただいたことに、この紙面をかりて重ねてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



感動

一人一人輝いた瞬間

闘志



【石中コラム】



校舎玄関（生徒昇降口や来校者玄関）をいつもきれいな
花卉で飾ってくれているのが、地域のボランティア団体「MOA
山月サークル」さんです。

定期的に来校して、季節にあったお花等で校舎を明るくして
くれています。地域の皆様に暖かく支えられている石中です。

感謝です…。

